

あざれあ図書室から

“働く”を考える ⑧ 育児休業



「育児介護休業・出産・母性保護のことならこの1冊」

(岡田良則・桑原彰子/著 自由国民社 2010年)
 少子高齢化が進むなか、優秀な人材を確保し続けることは、企業にとって欠かせないことです。本書では、妊娠・出産、子育てから介護まで、社員の生活に応じた支援の仕組みと必要な手続きがわかります。子育てや介護をしながら、働き続けやすい職場作りの参考におすすしめします。最新の法令に対応。



「働くママの仕事と育児」

(たまごクラブ・ひよこクラブ/編 ベネッセコーポレーション 2008年)
 仕事と育児を両立するために知っておきたいお金・法律の知識、妊娠中の働き方、産休・育休中の過ごし方など、長く役立つ情報が満載です。先輩ママの体験談・アドバイスから、自分に合った両立のヒントが得られます。



「男性の育児休業」

(佐藤博樹・武石恵美子/著 中央公論新社 2004年)
 男性の育児休業取得率はわずかですが徐々に上がっています。本書では男性の子育て参加の状況分析から、企業の具体的な子育て支援の取り組みまでを書いています。これらの課題に取り組もうと考えている経営者、担当者の方々の手掛かりになる一冊です。

図書室利用案内

貸出・返却

- 借りる：図書5冊、ビデオ・DVD2本
- 返す：カウンター、図書室開室時間外は返却ポスト（ビデオ・DVDは不可）、郵送（送料は利用者負担）



予約

■予約：カウンター、インターネットどちらでも。インターネットからの予約には、事前に図書室に来室してパスワード登録する必要があります。

開室は？

- 開室時間：月曜日～金曜日 9:00～18:00
土曜日・日曜日・祝日 9:00～17:00
- 休室日：第1・3・5日曜日、図書整理日、年末年始
- 直通電話：054-255-8763 / FAX：054-255-8759
E-mail：library@azarea.pref.shizuoka.jp

あざれあ図書室

エポカ・メルマガ

epocaml@azarea.pref.shizuoka.jp
 上記アドレスに空メールをお送りください。
 あざれあで開催される講座・イベントの情報、図書室の最新図書情報等をあなたのパソコンにいち早くお知らせします。携帯への送付もできます。右のQRコードを読み取り、空メールをお送り下さい。



会議室の予約

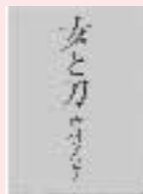
- 開館時間
9:00-21:00(月～土)
9:00-17:00(日・祝日)
- 休館日
第1、第3、第5日曜日、12/27～1/5
- 会議室予約は…
一般：半年前から
登録団体：9ヶ月前から
TEL 054-255-8440

私のとっておき 第9回

女と刀



思想の科学社
 (中村きい子/著)



年齢を重ねるうちに、自分の手元に最後まで残して置きたいと思う本がおのずと決まってくるが、そんな中の一冊である。

明治期、鹿児島島の士族の娘として父親からその豪胆な精神をうけついで著者の祖母がモデルとされる、主人公キヨの一代記である。父親は士族の子としてキヨにも「鋼」のような精神の強さを身につけさせる。が、嫁入りに際しては、士族の女としての習慣や制約が当然のものとして押し付けられた。そこでは、女である自分の意向などいっさい捨て去らなければならなかった。

あれほど「おのれに意向をもて」と躰けた父親の守ろうとしたものは、「血の純粋さ」と、「家のきまり」であった。そんなキヨのその後の50年の人生が綴られていく。

70歳になったキヨは、夫を刀ひとふりの重さもない者として、別れを告げる。残りの人生に「おのれの意向」を取り戻すために。

無駄のない文体と、ヒロインのあざやかなほどの迷いのなさが不思議に印象的な作品である。

(あざれあ図書室アドバイザー 奥田利子)

あざれあ相談

●悩んだとき、困ったときには「あざれあ」がある●

あざれあ相談 利用案内

女性相談 すべて女性スタッフによる相談です
 安心してご相談ください

- 電話相談
月・火・木・金(祝日、年末年始を除く) 9:00～16:00
水(祝日、年末年始を除く) 14:00～20:00
毎月第2土(祝日、年末年始を除く) 13:00～18:00

賀茂 0558(23)7879 東部 055(925)7879
 中部 054(272)7879 西部 053(456)7879
 (すべて「あざれあ」に転送されます)

●予約制による専門相談：面接または電話による相談
 ※まずは電話相談におかけください

- ◆弁護士相談(離婚・相続等)
第1・第3火曜日 13:00～16:00
- ◆精神科医相談
・心身の不調等 奇数月第3金曜日 13:00～16:00
・DVとその他暴力 偶数月第4火曜日 13:00～16:00
- ◆面接相談 毎月 月・木曜日 10:00～15:00
水曜日 14:00～19:00

男性相談

●電話相談のみ/生き方、家庭、仕事、健康等
 毎月第3土曜日 13:00～17:00

TEL 054-272-7880



チャレンジ相談

●再就職、転職、起業、キャリアアップ、地域活動等
 毎月2回程度(水曜日・土曜日) 託児有り 要予約

TEL 054-221-2824

epoca

工 ボ 力

Vol.86
 2010.9

あざれあメンズセミナー (静岡県委託事業)
 読書会のススメ 第1回 料理をするように本を読む



2010.8.21実施

男女共同参画担当 市町の職員元気です！ ⑥

10月8日(金)は家族と地域の日！ です



島田市企画課
 男女共同参画係
 小林 知子さん

男女共同参画都市宣言をして2年。男女共同参画社会づくり宣言をした企業は、宣言前5社だったのに対し、宣言後は42社(9/9現在)と増えました。都市宣言で弾みがつき、企業に機会あるごとにPRした成果でしょうか。今年、観光庁の実証事業「家族の時間づくりプロジェクト」の実施地域になりました。島田大祭まつり前日の10月8日(金)を、市立幼稚園・小・中学校を休業にし、親も有休を取ってもらい、8～11日の4連休を親子で過ごそうというものです。今、市内の企業を回って有休への協力をお願いします。大変な仕事ですが、目標は350社。これにより、企業内でのワーク・ライフ・バランスが推進されるといいと思います。

島田市には、「男女共同参画啓発推進員」という市民ボランティア組織があり、わかりやすい寸劇を作って出前講座などで披露しています。私たちの課の企画にも参加していて、昨年行った「お父さんと子どもの弁当作り講座」は大盛況でした。みんな元気いっぱい、わずか2人しかいない私たち係にとっては、強力な助っ人です。

夫は元々まめな性格で、ほとんど主夫状態です。第一子の時には3カ月の育休も取ってくれました。企業を巻き込んで、ワーク・ライフ・バランスのいい島田市にしていきたいと考えています。(談)
 取材：大國田鶴子(あざれあ交流会議理事)

静岡県男女共同参画センター

〒422-8063 静岡市駿河区馬淵1丁目17-1

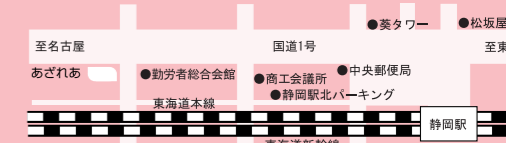
TEL/054-250-8147 FAX/054-251-5085

会議室予約専用 TEL/054-255-8440

ホームページ <http://azarea.pref.shizuoka.jp>

Eメール epoca@azarea.pref.shizuoka.jp

編集・発行/あざれあ交流会議グループ



男女共同参画課から

あざれあメンズセミナー

8/14

サイエンスショー講師で リタイアしても社会に貢献

「県民の日」企画の一環として開催されたあざれあキッズフェスタには20組の親子が参加。午前中のコンサート、親子そば打ち教室、午後の富士宮東高校科学部（顧問：中澤進先生）の協力によるサイエンスショーと、親子で楽しく1日を過ごしました。

サイエンスショーの講師はあざれあメンズセミナー「オトナの科学倶楽部」の受講生たち。企業をリタイアした技術者の方、教職にあった方などが、自らの知識や経験を社会に役立てたいと、この日のために全3回の講座に出席し、準備にあたりました。「息をひそめて科学実験を見つめる孫のような年代の子どもたちのキラキラした瞳に、疲れも吹き飛びました」という感想が寄せられました。

会場 あざれあ



父子でそば打ち



液体窒素でアイスクリーム作り

自治会トップセミナー

8/25

地域防災に 女性の視点を

島田市自治会長連合会、島田市、静岡県の共催で男女共同参画セミナーが行われました。会場に集まったのは島田市の自治会長60人余り。全員が男性でした。「震災によるストレスは、弱者に向けられます。夫から妻へのDV、幼児虐待、外国人への嫌がらせ、レイプなどが起こるケースにどう対処したらいいか、日頃から対策を考えなければなりません」という講師のお話に深くうなずき、地域防災に女性の視点を取り入れる重要性について理解を深めていました。

講師

危機管理教育研究所
代表 国崎信江さん

会場

プラザおおり
(島田市)



あざれあ 講座・セミナー

DV防止 支援者セミナー



- 日 時：平成22年11月19日(金)13:30～15:30
- 講 師：沼崎一郎さん(東北大学教授)
- 対 象：DV防止支援者
- 内 容：DVとは何か、DVの実態、DV防止のためにすべきこと、相談を受けたときの対応など
- 定 員：80人(申込み先着順)
- 託 児：無料、先着15名まで(1歳半～就学前 要予約)
- 申込み先：静岡県男女共同参画課
TEL 054-221-2824 FAX054-221-2941
E-mail info@azarea.pref.shizuoka.jp

働きたいワタシの イチから覚えるパソコン講座

無料

- 日 時：Aコース 11/15、18、22、25、26 9:30～12:30
Bコース 11/29、12/2、6、9、10 9:30～12:30
就労応援フェア(A・B共通)11/27 10:00～13:00
- 講 師：E-Lunch
- 対 象：現在求職中で母子家庭など経済的困難を抱えた女性
- 内 容：Microsoft Office2010を使ったパソコンスキルアップ講座(※この事業はマイクロソフト社の助成事業です)
就労応援フェアはビジネスマナー講座、メイク講座他
- 定 員：各コース15人(申込み先着順)
- 託 児：無料(1歳半～就学前 要予約)
- 会 場：あざれあ3F生活関連実習室、フェアは2F大会議室
- 申込み先：特定非営利活動法人 あざれあ交流会議事務局
TEL 054-250-8147 FAX 054-251-5085
E-mail kouryuukaigi3@suruga.tnc.ne.jp

世界お茶まつり2010

World O-CHA(Tea) Festival 2010, Shizuoka, Japan

- 会 期：平成22年10月28日(木)～31日(日)
- 時 間：10時～17時
初日は11時30分開場
- 場 所：グランシップ他
- 入場料：無料(一部有料プログラムあり)
- お問合わせ先：「第4回世界お茶まつり実行委員会事務局」
〒422-8067 静岡市駿河区南町14-1水の森ビル3F
TEL 054-202-1488
FAX 054-202-1480

URL <http://www.o-cha2010.jp/>

県下各地で行われる 男女共同参画講座・セミナー

詳しくは、各市町の男女共同参画担当課、男女共同参画センター等にお問合せください。

市町名	開催日時	講座名・内容・講師など	会場	お問合わせ先
静岡市	9月29日(水) 19:00～21:00	ふみだす女子のパソコン&しごと準備講座 日時/11月2日～12月16日までの間の16日間 パソコン講座は13:00～16:00(9日間) しごと準備講座は10:30～15:00(7日間) 対象/働きづらさに悩む15歳～35歳までの独身女性	静岡市女性会館 「アイセル21」	静岡市女性会館 054-248-7330 http://aicel21.jp
磐田市	10月2日(土) 13:00～16:00	東海地震が起きる前に 講師/正井礼子さん(NPO法人女性と子ども支援センター ウィメンズネットこうべ代表) 対象/どなたでも	磐田市豊田支所 2F大会議室	磐田市男女共同参画センター 「ともしあ」 0538-58-2383

ホームページもどうぞ

女性のための カウンセリングセミナー ～悩みを寄り添い、サポートするスキルを学ぶ～

基礎編 in 富士

- 10月16日(土) 女性の悩みとジェンダー/小柳茂子さん(相模女子大学教授・フェミニストカウンセラー)
10:00～16:00
- 10月23日(土) 家族と結婚/加藤伊都子さん(フェミニストカウンセリング堺・フェミニストカウンセラー)
10:00～16:00
- 11月13日(土) 女性への暴力～ドメスティックバイオレンス～/横山由佳子さん(Safety First静岡・フェミニストカウンセラー)
10:00～16:00



応用編 in あざれあ

- 12月4日(土) 相談の実際～事例で学ぶ①/小柳茂子さん(相模女子大学教授・フェミニストカウンセラー)
10:00～16:00
- 12月11日(土) 相談の実際～事例で学ぶ②/加藤伊都子さん(フェミニストカウンセリング堺・フェミニストカウンセラー)
10:00～16:00
- 12月18日(土) 私を知る、私を表現する/横山由佳子さん(Safety First静岡・フェミニストカウンセラー)
10:00～16:00

- 定 員：先着順40名(基礎編、応用編とも) 県内在住の女性
- 対 象：基礎編は女性を対象とした相談員の仕事に関心のある方、応用編は基礎編等を修了した方
- 会 場：基礎編(富士市フィランセ東館2階ふくし体験室) 応用編(あざれあ 501会議室)
- 参加費：無料
- 託 児：1歳半から就学前まで(無料、先着15名、講座開始2週間前までに申し込みください)
- 申込方法：Fax・Eメール・郵送にて、住所、氏名、年齢、電話番号をお知らせください。
- 申込み先・問い合わせ先：特定非営利活動法人 Safety First静岡
〒422-8017 静岡市駿河区大谷3136-14
Tel/Fax: 054-238-4959
E-mail: safety_first_shizuoka@yahoo.co.jp

学生向け企業ガイダンス

- 日 時：10月16日(土) 13:00～16:00
- 対 象：大学、大学院、専門・専修学校、高等専門学校の学生
- 会 場：あざれあ
- 内 容：静岡県男女共同参画社会づくり宣言事業所による説明会(男女共同参画推進の取組、業務内容、採用計画)

▶▶▶▶▶ 静岡県男女共同参画課では静岡県男女共同参画社会づくり宣言事業所を募集しています 問合せ：TEL 054-221-3122

母子家庭・父子家庭のつよ～い味方

静岡県母子寡婦福祉連合会は、ひとり親を支援する機関です。静岡県総合社会福祉会館4階にある本所のほかに県内に3ヶ所の支所(沼津市の沼津商連会館ビルにある東部支所、静岡駅南口、水の森ビルにある中部支所、浜松市のザザシティにある西部支所)があり、きめ細かな相談・支援にあたっています。本所、支所合わせて8名のうち6名が母子家庭の母当事者です。

相談で最も多いのは経済的支援への問合せです。離婚する前から、慰謝料、養育費がどの程度もらえ、公的補助にはどんなものがあるか聞かれます。そのほか、住いのこと、再就職のこと、保育園・学童保育のこと、親権の争い、様々な相談が寄せられます。「離別にしろ死別にしろ、精神的にかなり参っている状態で電話してくるので、ここはワンストップの場所になっていると思います。今はインターネットで情報を得ることもできますが、だれかしらに心の中を打ち明けたい方も多いようです。相談時間は平日の9時から4時ですが、電話を切るに切れず長引くこともしばしばです」と相談員の安藤さん。

電話や面接での相談事業のほかに近年、力を入れているのが就職情報の提供、法律やメンタルの講座、技能講習などです。

今秋、募集中の講座は次の2種類があります。1つは養育費セミナー・就業支援セミナー(東部11月27日、中部10月16日、西部

11月20日)無料、託児あり。もう1つは就業支援講習会(随時受付)。有料ですが、修了者には受講料の2割が還付されます。パソコン、医療事務、ホームヘルパー2級、介護事務の4講座があり、託児の相談にも応じています。昨年度はリーマンショックのあおりで最初の2ヶ月で予算を使い果たしてしまっただけで申込みが殺到しました。失業中の方はもちろん、就職をされていても、資格をとってもっと賃金の高いところに移るために申し込み方もいます。

「相談してきた方が慰謝料もとれ、養育費ももらえ、就職も決まるとほんとにうれしいですね。」と相談員の菊地さん。

ハローワークと連携し、就職情報の提供、斡旋も行っています。ホームページにも随時掲載されているのでチェックしてみてください。

男女共同参画社会づくり 宣言事業所



社団法人静岡県母子寡婦福祉連合会

〒420-0856 静岡市葵区駿府町1-70 静岡県総合社会福祉会館
TEL 054-254-1191 FAX 054-254-0056
ホームページ <http://www.shizuboshi.jp/>